



鶴川

リハビリテーション病院

## 「3つの柱」それが強み！

鶴川リハビリテーション病院は、全ての部署がひとつのチームとなって患者様を支えます。「365日のリハビリ」「見守る看護」「丁寧な退院支援」、この3つをご紹介します。ご入院される全ての方が少しでも入院生活に不安がないように、前向きに退院に向けて取り組めるように、全力でサポートします。

## その1 365日リハビリの実施

回復期リハビリ病棟では毎日2～3時間のリハビリを実施します。  
(疾患や体調により違いがあります)  
重症な方から職場復帰まで、個人に合わせた目標を設定し、患者様が「納得・満足できる生活」を取り戻せるようにリハビリを実施していきます。



症状に応じて理学療法 (PT・主に機能訓練や歩行練習)、作業療法 (OT・主に生活動作練習)、言語聴覚療法 (ST・主に言語や嚥下リハビリ) を実施します。  
可能な限りの機能回復と必要な日常生活動作 (食事、トイレ、着替えなど) の再獲得を目指します。

嚥下 (飲み込み) 障害に対しては、食べられるものを増やしていくリハビリを段階的に行います。(嚥下訓練用電気治療器完備)

自動車運転評価やご自宅の改修の提案も積極的に実施しています。



## その2 見守る看護

鶴川リハ病院の回復期病棟ではプライマリーナーシングを導入しています。プライマリーナーシングとは、1人の患者様を1人の看護師が入院から退院まで一貫して担当する看護方式です。



プライマリーナース（担当看護師）が中心となり、入院時の説明から入院中のお世話、退院に向けた支援を行います。また、リハビリの進み具合にあわせ、生活自体をリハビリと捉えて日常生活（食事や入浴、トイレなど）の場面で患者様の持っている力を伸ばしていけるようサポートします。

患者様の行動をできる限り制限しないために、病棟スタッフが「近くで見守る看護」を実施しています。患者様の生活リズムを整え、健康的な生活を送るお手伝いをします。

## その3 丁寧な退院支援

多職種による定期的なカンファレンスの実施と、患者様・ご家族様への十分な説明を行っています。

患者様の意思を尊重した話し合いを定期的に行いながら、最適な退院先や望ましい生活スタイルを一緒に考えていきます。



また、退院後の生活の質が高まるように、各専門職による介助指導・栄養指導・服薬指導などを、患者様やご家族様に伝わりやすい方法で実施します。

## 3つの柱だけじゃない！ 鶴川リハ病院の魅力

### 即日返答のスピード対応！

入院のご相談・紹介状を頂いてから即日～翌営業日に返答可能です。入院までも早いスピードで対応しています。

### 様々な専門分野の医師が在籍！！

様々な専門性の医師が在籍しています。幅広い疾患や症状に対応できます。（神経内科、整形外科、リハビリ科、呼吸器内科、精神科等）



# 回復期実績 (R5.10~R6.9)

鶴川リハ病院は回復期リハビリテーション病棟「入院料2」の施設基準を取得しており、全国平均よりも高い実績値を維持しております。

## 在宅復帰率



在宅復帰率は98.1%と、全国平均を大きく上回っています。これにより、多くの患者様が安心して自宅での生活に戻ることができています。

98.1%

※全国平均：85.3%

## 平均リハビリ単位数



1日平均6.4単位（2時間13分）のリハビリを提供しており、充実したリハビリテーションを実施しています。

6.4単位

※全国平均：6.2単位

## 重症者の割合



平均と比べ、重症で入院される患者様を多く受け入れております。

65.9%

※全国平均：44.6%

## 重症者改善率



重症者の改善率全国平均を上回り、質の高いリハビリテーションを提供しています。

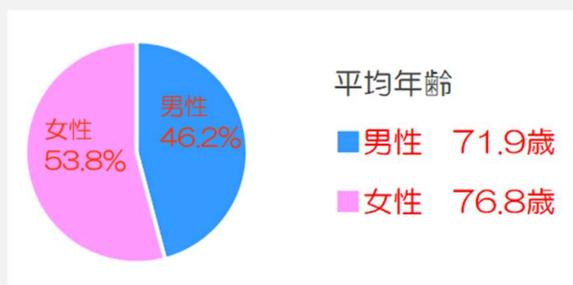
58.6%

※全国平均：54.6%

## 入院患者男女比



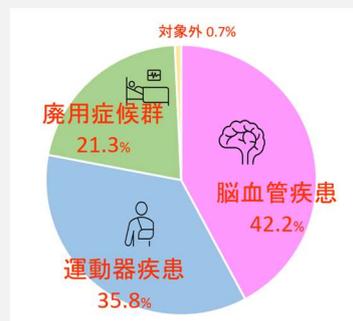
男女ともに20代~90代の方がご入院されております。



## 対象疾患別割合



入院患者の対象疾患は脳、運動器、廃用とバランスよく受け入れが可能です。



※全国平均の数値は、厚生労働省「令和4年度調査入院・外来医療等における実態調査」より抜粋